森中だより

11 月号
令和３年 11 月 22 日発行
横浜市立森中学校　校長　吉原　準一

進路を決めてゆく君たちへ

月見れば千々にものこそ悲しけれ　わが身一つの秋にはあらねど　　大江千里

11 月 15 日から後期中間テストでした。３年生にとって、これからは、進路決定の時期となります。今の君たちは、目の前のテストに必死です。私の言葉は、耳に入らないと思います。勉強することを、「かったるい」とか「どうして」とか「なんで」と思っている人はいませんか？一所懸命に取り組んでいると、きっと、色々な考えが浮かんでくると思います。

今、積極的に学習することは、決して無駄なことではありません。将来にわたって学んでゆくためのベースを作っているのです。日常生活の中に、科学があり、歌があり、国語があるのでしょう。また、社会もあり、数学も英語もあるのでしょう。日常生活の中で生きる楽しみがあり、知る楽しみもあります。これが本来の学習の姿だと私は思います。月を見て、色々な歌が出てくるのも、40 数年前の学習の成果です。

自分で気が付かなくとも、応援してくれている人は多いです。頑張りましょう。

ピラカンサの実の赤さが目立ってきました。鳥たちのレストランのようです。寒さの中で、ツワブキもその黄色の輝きを増してます。

校長　吉原　準一

１年生　人権講演会

１１月２日（火）５・６時間目に、体育館で第１学年人権講演会が行われました。講師は一般財団法人ＪＣＭＡの代表理事を務める、かつては男性だった吉井奈々さんです。
現在はコミュニケーション講師として、数多くの中・高・大学や企業で講演をされ、今や「来年も聞きたい講演 NO.1」に選ばれています。当日は「相手も自分も大切にするコミュニケーション」をテーマに、ご自身の経験をまじえて紹介してくださいました。様々な経験と苦難を乗り越えてこられた吉井さんだからこそ、私たちにたくさんのヒントと、エールをくれる講演会になりました。

小川　佳世

令和３年度　全力学力・学習状況調査の結果分析

令和３年５月27日に３年生対象の全国学力・学習状況調査が実施されました。各教科に関する結果と生徒の意識に関する結果の概要を裏面に掲載しました。ご覧ください。

10、11 月の表彰

○女子バスケットボール部

磯子区中学校バスケットボール交流試合Ａブロック　**優勝**

○女子ソフトテニス部

磯子・金沢・西地区大会　団体戦　優勝

個人戦　森陽菜・笹井梨花ペア　優勝⇒市大会出場

中田紘果・佐藤希虹ペア　３位⇒市大会出場

横浜市大会　団体戦　３位⇒県大会出場

○演劇部

横浜市中学校演劇発表会　優良賞

森中学校のホームページでも情報を公開しております。
「森中学校」で検索してみてください。
http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mori/

令和３年度【3 学年】全国学力・学習状況調査の結果分析

令和３年５月 27 日に実施された全国学力・学習状況調査（3 年生対象）の各教科に関する結果と生徒の意識に関する結果の概要をお知らせします。

◎各教科の調査結果からみる本校の状況

・ 調査結果においては、全国の平均正答率と比べると、国語については 2.5 ポイント高く、数学は同等の状況（-0.2 ポイント）がみられました。

	国　語	数　学
森中学校	67	57
全国との差	+2.4	-0.2
横浜市	65	59
神奈川県	65	58
全国	64.6	57.2

◎各教科の分析

国語

・全県、全国と比較して語句を正しく使う力や、相手や場に応じて適切な敬語を使う力がよく身についていました。それに対し、抽象的な意味を表す語句の理解、話し合いの話題や方向を捉えて，話す内容を考える力がこれからの課題でした。

数学

・全県、全国と比較して数学に対する意欲や目的意識は高いことが分かりました。
・計算、図形、関数の単元では全国平均くらいだが資料の単元が平均を下回りました。与えられた文章や条件、資料から読み取る力が課題でした。

◎生徒質問紙の調査結果からみる本校の状況

森中学校区（屏風ヶ浦小・森東小・汐見台小・森中）の９年間で育てたいこども像（①自己肯定感②コミュニケーション能力）に照らし合わせると、以下のような結果がみられました。

①「自分に良いところがある」と感じている（やや感じているも含む）生徒が全県・全国と比較しても６ポイント以上高い。　➡自己肯定感が向上している
②「自分の思っていることをきちんと言葉で表現できる」と感じている生徒は、3.5 ポイント高い。
➡コミュニケーション力の向上を生徒自身が実感している

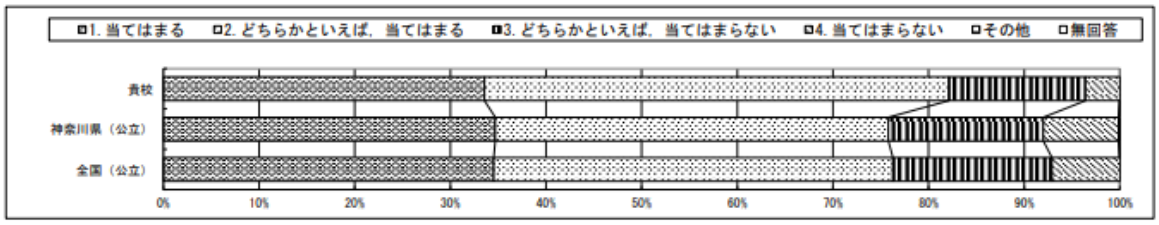
また、その他の項目でも、「学校に行くのが楽しい」が全国より 10 ポイント高く、学習面では、「計画的に学習できる（「時々できる」を含む）」という生徒が 11 ポイント高い。学習習慣が身につき、学校生活が充実していることがうかがえます。今回の調査では、「国語・数学・英語について好きですか」という質問にはそれぞれの教科が全国平均を上回っており、楽しく充実して学習に参加できているようです。

特筆すべきは ICT についてです。「学校でコンピュータなどの ICT 機器を友達との意見交換や調べ学習にどの程度利用していますか」に対して、「ほぼ毎日使用」が全国・全県ともに 10%にとどまるのに対して、森中では 53.6%となり、その結果、「ICT の活用は勉強の役に立つ」という項目で、15 ポイントも高くなっています。GIGA 構想の目的である、ICT の学習への積極的な活用を日々実践しています。

今後の課題としては、「将来の夢や目標をもっていますか」「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦していますか」という問いに対して、全国よりも低くなっています。コロナ禍ではありますが、キャリア学習や進路学習を充実していきます。また、間違いを恐れず色々なことにチャレンジできるように支援していき、更に自己肯定感が向上するように、学校全体でともに成長していきたいと思います。

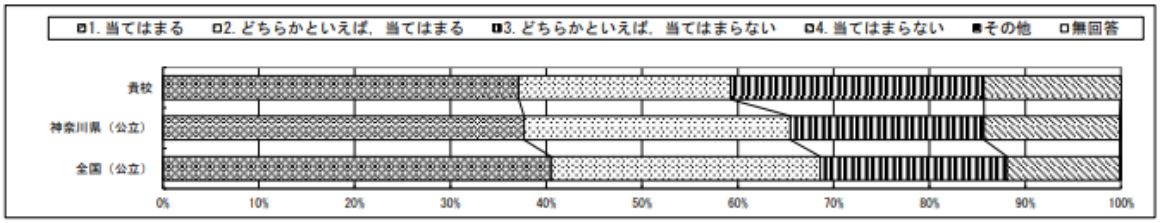
✧　自分には良いところがあると思いますか。

質問番号	質問事項										
（６）	自分には，よいところがあると思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	33.6	48.6	14.3	3.6						0.0	0.0
神奈川県（公立）	34.7	41.1	16.2	7.9						0.0	0.1
全国（公立）	34.5	41.7	16.6	7.1						0.0	0.0



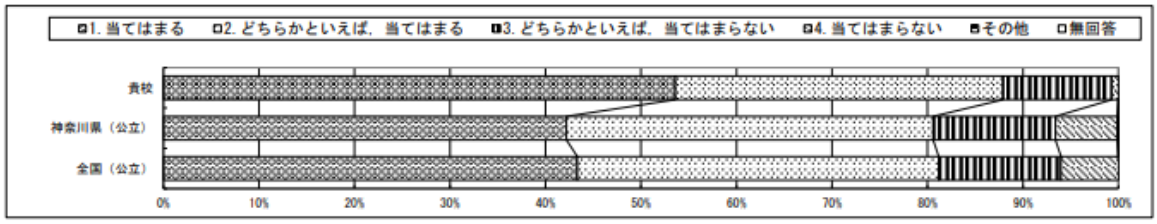
✧　将来の夢や目標を持っていますか。

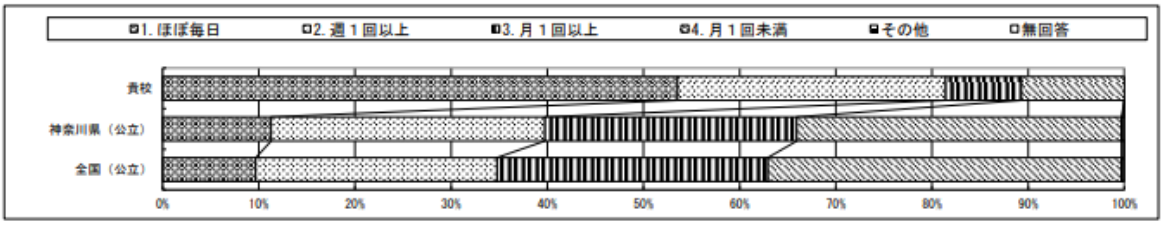
質問番号	質問事項										
（７）	将来の夢や目標を持っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	37.1	22.1	26.4	14.3						0.0	0.0
神奈川県（公立）	37.7	27.8	20.2	14.2						0.0	0.1
全国（公立）	40.5	28.1	19.5	11.8						0.0	0.1



✧　学校に行くのは楽しいと思いますか。

質問番号	質問事項										
（１３）	学校に行くのは楽しいと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	53.6	34.3	11.4	0.7						0.0	0.0
神奈川県（公立）	42.2	38.4	12.8	6.5						0.0	0.1
全国（公立）	43.3	37.8	12.8	6.0						0.0	0.0



✧　ICT 機器を、ほかの生徒と意見交換したり、調べたりするためにどの程度使用していますか。

質問番号	質問事項										
（２７）	あなたは学校で，コンピュータなどのＩＣＴ機器を，他の生徒と意見を交換したり，調べたりするために，どの程度使用していますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	53.6	27.9	7.9	10.7						0.0	0.0
神奈川県（公立）	11.3	28.5	26.2	33.8						0.1	0.2
全国（公立）	9.7	25.1	28.2	36.8						0.1	0.2